

-40°C ~ +100°C で動かす

森岡 澄夫

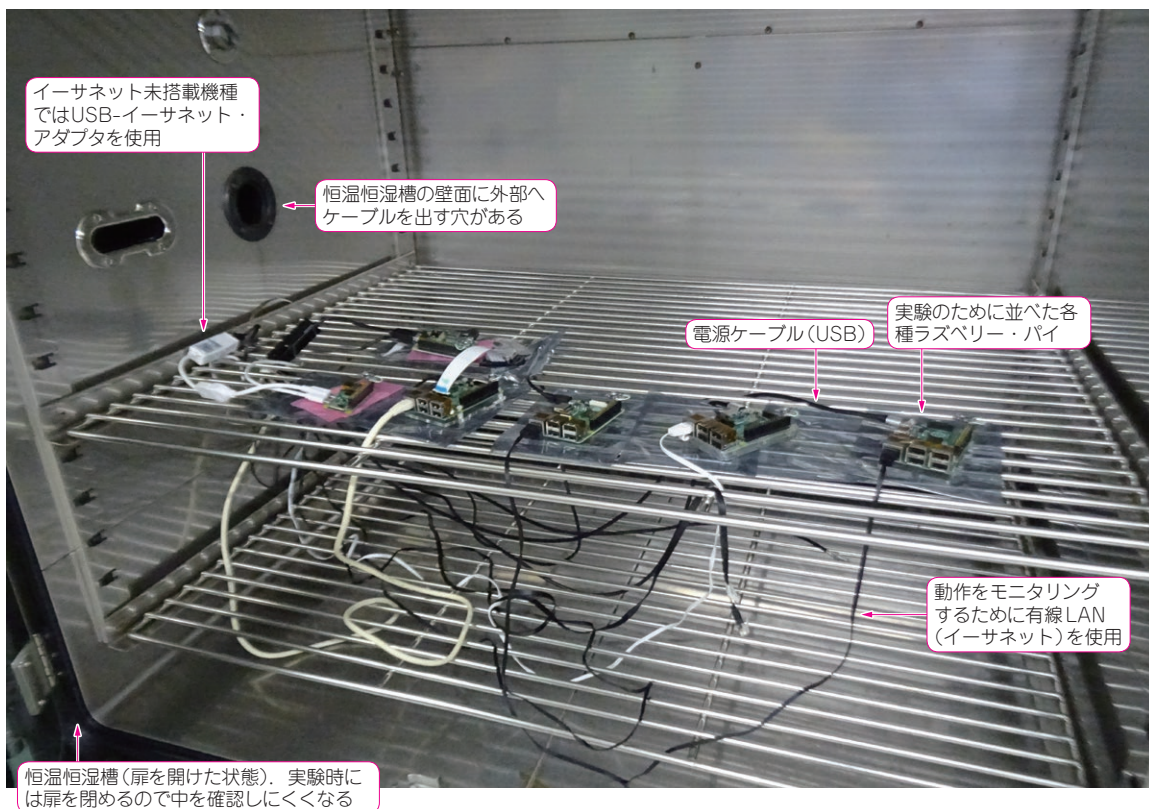


写真2 恒温恒湿槽の内部…-40°C~+98°Cの範囲で温度を変化させてみる



写真1 温度や湿度を一定に保てる恒温恒湿槽にラズパイを入れて実験を行う

● やること…動作温度範囲の実力をリサーチする
 ラズベリー・パイを運用するに当たって、気温は最も変化が生じやすい環境条件です。ラズベリー・パイには動作温度範囲の厳密な保証がないようですが、実際にどのくらいの範囲ならば大丈夫なのかは興味深いテーマです。

地球上で記録された最低気温は-89.2°C(南極)、最高気温は+56.7°C(米国)だそうです⁽¹⁾。しかし、真夏の車内や発熱体の近くのように、もっと高温になる状況は、日常でもよくあります。また、-30°Cくらいは真冬の北海道で体験できます。